



At the heart of the image

Nikon 100th anniversary

中高生フォトグラファー応援マガジン

boys & girls photo magazine

No.297

TopEye

2018

6-9



「青と洗濯」坂本 望愛

[和歌山県立神島高等学校 3年]

顧問の先生・部員の皆さんで
ぜひ、回覧してください!

ガンバレ写真部!
コンテスト・撮影会でいつもフル回転!!
共立女子高等学校 (東京都)

視想講座 VOL.290
「青」に込めるメッセージ
中村 卓哉



テーマ別に撮り方追求!
TopEye デジタル写真教室
第 17 回
夜間の「長時間露光」で
幻想的な写真を!!

もうすぐ
締め切り!!
第66回ニッコールフォトコンテスト
第5部『TopEye & Kids』部門
作品募集中!

「TopEyeフォトコンテスト」受賞作品
(佳作以上)の鑑賞や誌面のダウンロード
ができます。ぜひご覧ください!

ニコントップアイ

Nikon College
ニコカレッジ

TopEye賞



賞品
 ・ニコンデジタル一眼レフカメラ
 D3400レンズキット
 ・賞状

表紙に大きく載ってるよ!!

「青と洗濯」 坂本 望愛

和歌山県立神島高等学校 3年

- デジタル一眼レフカメラ
- 18-55mm
- Aオート (f/3.5)
- 露出補正 -2EV (4枚とも)
- ISO100 (4枚とも)

一言で言うと、変な写真です。4枚組にすることで奇妙さと複雑さが増幅されました。説明的な要素がなく、かえって何とも見えてしまいます。ヌメッと、ドヨンとしていて、そのくせ水が光っていて、生気を感じます。各写真の画面の不安定さも手伝って、生き物と空気と水の不思議な物語が生まれる。湿度の中に不気味さとあやうい魅力があり、まさに「審査員の好み」でした。惜しいのはタイトルが安易かなということ。もう少し写真を踏まえて考えても良いですね。(藤岡)



第187回 TopEye賞 受賞

坂本 望愛さん

受賞のコトバをどうぞ!!



先輩たちがいただいたTopEye賞を、私もいただけてとても光栄に思っています。この4枚組は雨上がりの夕方、物干し竿や洗濯ばさみが濡れていて綺麗ななあ、と感じたので撮りました。自分自身も写真に入れたり、怪しげなアングルを工夫したりして、いろんなことを発想してもらえるようにセレクトしました。いつも撮影に協力してくれる部のみんなや顧問の先生のお陰で、素晴らしい賞をいただくことができました。本当にありがとうございます!

準TopEye賞



賞品
 ・ニコンアクションカメラ
 KeyMission 80
 ・賞状



「重ならない想い」新井 舞

群馬県立藤岡北高等学校 3年

- デジタル一眼レフカメラ
- 18-55mm
- P オート、S オート (1/30 秒)、P オート
- 露出補正 -1.0EV、-2.0EV、-1.0EV
- ISO3200 (3枚とも)

映画のシーンで構成されたような組写真。画面構成がよく計算され、絵づくりも上手です。顔が見えないのも想像力を掻き立て、たった3枚の写真に導かれて勝手にストーリーを楽しむことができます。いわゆる高校生の男女の「重ならない想い」かと思いきや、二人とも女性なんです。意表を突かれました。おもしろい! 先の展開が気になります。組写真の場合、写真のシーケンス(並び)も重要ですね。(藤岡)



審査員 小林紀晴

1968年長野県生まれ。1997年[DAYS ASIA]で日本写真協会新人賞、2013年 写真展「遠くから来た舟」で第22回林忠彦賞受賞。雑誌、広告、TVCF、小説執筆などポスターに活動中。東京工芸大学芸術学部写真学科教授。

審査員 藤岡亜弥

広島生まれ。日本大学芸術学部写真学科卒業。主な作品に、「さよならを教えて」「私は眠らない」国内外での個展など多数。2017年に出版した写真集「川はゆく」で伊奈信男賞、林忠彦賞、木村伊兵衛賞受賞。

「自分の世界」で審査員の目を試してほしい 藤岡亜弥

初めまして。今回から小林紀晴先生と一緒にトップアイの審査をすることになりました藤岡亜弥です。審査では、皆さんの写真に対する熱意と新鮮な発想に圧倒されました。元気あふれる作品に出会えること、その中で自分も刺激を受け一緒に勉強できること、とてもうれしく思っています。

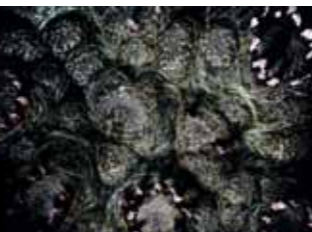
写真は数学のように決まった答えがないので、審査員の日もまた、審査されているようなものです。ですから、入賞しなくても作品がダメだったとは思わず、「審査員の好みの問題」くらいに考えて、しつこく自分の世界を追求してください。私も逆に審査されているつもりで、真剣に、そして楽しく審査していくつもりです。どうぞよろしくお願いします。



「枯れない愛」山本 優花

大阪府立成城高等学校 3年

- D7200
- AF-S DX18-140mm
- M (1/100秒・f/16、1/100秒・f/13)
- ISO100 (3枚とも)



サボテンを捉えた3枚組みです。フラッシュを上手に使って、主題を強調させました。陰影が強い2枚の作品の間に白く動きのある1枚を組み込むことで、組写真としての完成度が高まりました。静寂のなかに音があり、動きを感じさせます。(小林)



「各々の生き様」塚本 剛生

愛知県立一宮南高等学校 2年

- デジタル一眼レフカメラ
- 18-55mm
- M (1/1600 秒・f/8)
- ISO400

なに気なく撮られていますが、スナップとしての完成度が高い作品です。手前の女性がフレームにギリギリ入っています。右側には地面に佇む猫。一人と一匹のあいだには、牧歌的な雰囲気の中にも妙な緊張感が漂っています。それがユーモラスに映るから不思議です。(小林)



「私を見て。」松田 美侑

山口県立防府高等学校 2年

- デジタル一眼レフカメラ
- 18-55mm
- A オート (f/20)
- ISO6400

メイクが好きな友人にてんとう虫を表現してもらった、とのこと。自意識、美意識といったものが、こちら側に押し寄せてきます。思春期特有のものでしょうか。メイクが「私」と見る側の「あなた」をつなぎました。(小林)



「れいもみ」毛部川 天

東京都立総合芸術高等学校 2年

- デジタル一眼レフカメラ
- 18mm
- A オート (f/5)
- ISO100

「最近飼いはじめたうちの猫」とコメントにはありません。日常のなかで撮られた1枚だということがわかります。振り向いた猫の表情も決まっていますが、背景やまわりに写り込んでいるもの、さらに窓からの光がとても綺麗です。作品の完成度は時にそれらに大きく左右されます。(小林)



「べこの風格」橋本 真衣

山口県立下松高等学校 2年

- D3400
- AF-S DX18-140mm
- P オート (4枚とも)
- ISO800 (4枚とも)



牛をかなりの近距離から撮影しています。体温と湿度を強く感じさせます。いわゆる「シズル感」にあふれていて、圧倒されました。命の美しさとはなにか? 本質はどこにあるのか? それを正面から捉えようとしています。これからは是非、牛を撮り続けてください。(小林)





「月夜万箭」唐渡 祐汰

香川県立坂出商業高等学校 3年

- デジタル一眼レフカメラ
- 18-135mm(1.4枚目)24-105mm(2.3枚目)
- M(1/30秒・f/3.5、1/125秒・f/4、1/125秒・f/4.5、1/100秒・f/5.6)
- ISO1600、3200、1600、320



「ナンバーワン!」安本 隼

埼玉栄中学・高等学校(埼玉県) 高校 2年

- デジタル一眼レフカメラ
- 18-135mm
- Sオート(1/80秒) ●露出補正 -0.7EV
- ISO100



「残雪」澤田 佳奈

日本大学第三中学校・高等学校(東京都) 高校 2年

- デジタル一眼カメラ
- 46mm ●Pオート ●ISO200



「52年目の春」佐藤 里南

宮城県白石工業高等学校 3年

- デジタル一眼レフカメラ
- 18-55mm ●Aオート(f/6.3) ●ISO200



「2人」櫻井 琴美

明和県立高等学校(群馬県) 1年

- D5600
- AF-P DX70-300 mm ●P オート ●ISO1600



「窮屈な世界」安居院 果織

静岡県立伊東高等学校 3年

- D5300 ●AF-S DX55-200mm
- M(1/1000秒・f/4.5) ●ISO400



「ふたりの愛の鐘心」山城 サユリ

栃木県立足利工業高等学校 1年

- デジタル一眼レフカメラ
- 18-55mm ●Pオート ●ISOオート



「girlishness」西坂 羽

八代白百合学園高等学校(熊本県) 3年

- D7200
- AF-S DX50mm、18-140mm、50mm
- Aオート(f/2.5、4、2.5)
- 露出補正 +0.7EV、-0.3EV、±0
- ISO400(3枚とも)



「Holiday」森田 レオナ

広島県立庄原格致高等学校 2年

- デジタル一眼レフカメラ
- 18-135mm ●Aオート(f/8)(4枚とも)
- 露出補正 ±0、-0.3EV、-0.3EV、-0.3EV ●ISO800(4枚とも)



「童心はいつでも心の中に」山岸 彩花
新潟県立上越総合技術高等学校 2年



「故老」室本 遥香
香川県立坂出商業高等学校 3年



「着物三姉妹」牛田 葵
共立女子高等学校(東京都) 2年



「ありがとう」井戸 優海
愛知県立津島東高等学校 3年



「スポット」山本 莉乃
和歌山県立神島高等学校 2年



「fly」前田 隆成
静岡県立伊東高等学校 2年



「しよっばい」西田 怜実
帝塚山学院中学校高等学校(大阪府) 高校 3年



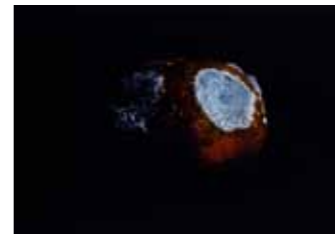
「春一番」関 晏菜
香川県立観音寺第一高等学校 2年



「眼」矢川 天満
中越高等学校(新潟県) 1年



「うるおいを求めて」細井 優成
宮城県白石工業高等学校 1年



「惑星」唐渡 祐汰
香川県立坂出商業高等学校 3年



「場違い」高濱 礼実
八代白百合学園高等学校(熊本県) 2年



「ふわりと」内山 未来
静岡県立伊東高等学校 3年



「いたずら」八子 翔太
中越高等学校(新潟県) 1年



「Poison」鈴木 日奈子
日本大学第三中学校・高等学校(東京都) 中学 3年



「僕たちの時間」田中 隼那
岐阜県関市立関商工高等学校 1年



「陽だまりの中で」松下 莉子
和歌山県立神島高等学校 3年



「レインスキップ」高井 帆香
中越高等学校(新潟県) 1年



「運命」山岡 稚
帝塚山学院中学校高等学校(大阪府) 高校 3年



「rainy day」田口 紗希
岐阜県関市立関商工高等学校 2年

佳作

- 賞品
- ・ND オリジナル
- リバーシブルポーチプロ
- ・賞状

佳作「マネできる?」

本コンテストの応募規定違反(撮影モラルに反する行為)と判明しましたので、入賞取り消しといたしました。

準佳作

- 賞品
- 賞状

●おわびと訂正●

「TopEye」2018年4月号4ページ「TopEye フォトコンテスト」ご案内記事におきまして、「TopEye 全国高校生写真サミット2019」にノミネートされる学校の条件とする「TopEye フォトコンテスト」受賞ポイントの対象となる回数に、誤りがありました。訂正の上、おわびいたします。

(誤) 第187~190回の【受賞ポイント】上位校 (正) 第187~189回の【受賞ポイント】上位校

ガンバレ写真部!!

今回は東京都で、TopEye史上最大級?の写真部をご訪問。「3年生は基本、引退」の進学校だからこそ、2年間をいっぱい充実させようという意欲モリモリの活動をのぞいてきました。

共立女子高等学校 (東京都)



最後列:戸谷先生、篠田さん、室木さん、森廣さん、鈴木さん、下野さん、千田さん、今井さん、渡邊さん
5列目:大川さん、岡田さん、渡邊さん、中村さん、宮川さん、佐藤さん、竹島さん、斉藤さん、松浦先生
4列目:杉山さん、江口さん、安藤さん、石塚さん、重田さん、西川さん
3列目:小林さん、飯島さん、渡辺さん、光成さん、井川さん、奈須さん、著方さん、内田さん、千木良さん
2列目:露崎さん、高橋さん、真貝さん、泊さん、中野さん、山田さん、浦さん、東さん、石橋さん
最前列:水本さん、筒井さん、牛田さん、生駒さん、桜木さん
円内(上から):大野さん、島川さん、星野さん

部員: 75名! (高三24名、高二18名、高一33名、高三は基本引退)
歴史: 1950年創部。ここ数年、コンテストで入賞多数!
活動: 火・水・土に写真セレクト、コンテスト応募作業、作品鑑賞など。月2回ペースの撮影会に夏合宿あり。学校行事は撮影係として活躍! 2名のコーチ(プロカメラマン、学校OG)による人物撮影指導も!
機材: 一眼レフカメラ30台ほど、レンズもいろいろな種類が50本ほど。カメラ所有の部員さんも多数。PC室で活動するので、1人1台パソコンが使えます。
部費: 生徒会から24万円+PTAから約7万円+部費(1、2年は14,400円/年、3年は2,400円/年)



お茶目で頼れる盛り上げ系! 部長の牛田さん 今回「TopEyeフォトコンテスト」準佳作!
目がきれいな子を単焦点で撮るのが好き!
気づく、バイク撮ってます。色、形が好き。
優しく相談に乗ってくれます。副部長の生駒さん

鉄道撮影にハマってます。歯車にドキドキ
去年度版のTシャツです!
いろんな行事で活躍する「ご神体」!

共立女子写真部・部訓
○「美しいもの探しの眼は一生の財産!」
○感動する心を持つこと!
○人の役に立つ写真部に。集合写真などは進んで撮ってあげよう!

楽しさと、ハードさと、団結と!
大所帯ですが、部のまとまりはすごい。編集部が取材の際に行った「ミニ写真講座」では、1年生を2年生がしっかりフォローしてカメラの操作を見られるし、部長さんの「注目〜!」という声も頼もしい。その背景には、仲の良さがあるみたいです。入部動機は「楽しい雰囲気だから」が多数。「文化祭などの準備は大変ですけど、団結と達成感がたまりません!」という声も、学年を越えたい友達関係があるから! なんです。

顧問の松浦先生 撮影指導や実務諸々を担当。写真歴は小学時代から! 鉄道写真、水中写真、舞台撮影など
副顧問の戸谷先生 主に事務仕事を担当。パソコンに強く、頼りになる存在だそうです。



全日本写真展 2017 高校生部門 入選
2017 堀内カラーフォトコンテスト ジュニア優秀賞
第2回きたもと写真コンクール 大賞・北本市教育長賞
日本の祭りフォトコンテスト 2016 入選



お気に入りの被写体は、ディズニーのショーとペットのウサギです。
どこへ遊びに行く時も、愛機のD5600と一緒に♡
友達の、なにげない表情を撮るのが面白いです。
楽しかった時間が残ってるから、写真っていいですね。
みんなで撮影して笑ってる時間がお気に入り。
撮った写真を、友達がSNSのプロフィールに使ってくれて嬉しかった!
友達を撮るのが好きです。「私にしか撮れない」表情が撮れるから。
「良き被写体」との出会いが大切!
顧問の松浦先生に「上達のコツは?」と聞いたら、上記の答え。魅力的な被写体を見ると「うまく撮りたい!」と工夫を始めるからだそうです。だから、いろんな場所へたくさん行く撮影会が活動の柱! それから、部員が「良き被写体」になることもみんなで心がけてます。いい写真になるように撮り方・撮られ方を工夫するから、「写真部に入るとみんなかわくなるんです♡」(by元部長の桜木さん) 名言いただきました!!



コンテスト・撮影会でいつもフル回転!!
東京都写真美術館
横浜氷川丸
根津神社
夏合宿は長野県 奈良井宿~白馬村!
川越では、着物で撮影会♡
ベトナムや空き缶など「ゴミ」を美しく撮る方法を追求!
ディズニーのコスプレ写真に夢中。もちろん衣装は自作です。
鉄道撮影で、決めた構図にぴったりハマった時の気持ちは最高!
コンパクトでは撮れない「ボカシ」に慣れて写真部に入部!
スケボーする時にカメラ持ってって、練習中の人をパチリ☆
共立女子写真部 ロケ地 INFO なんと年に20~30回!
横浜、新宿御苑、谷中、根津、千駄木、房総半島、川越、荒川土手、お台場、茂原、座間ひまわり畑、横須賀、奈良井宿・白馬村、代官山、江ノ島、東京ディズニーシー、神田川クルーズ、鎌倉、東京都庭園美術館、都電荒川線...etc.
年に6冊、活動記録もつくってます!!



第2回きたもと写真コンクール 北本市文化センター長賞
第2回きたもと写真コンクール 北本市観光協会賞
第10回タムロン鉄道風景コンテスト 佳作
第30回 道のある風景フォトコンテスト 銅賞
第2回きたもと写真コンクール 北本市観光協会賞
入賞が活動のエネルギー!!
「部員全員が1度は入賞」を目標に掲げ、応募期間を綿密に調べて毎年30以上のコンテストに応募しているとか。「出してみたら結構入賞して自信や励みの素になり、さらに活動意欲が湧く。ここ数年はそうした好循環が続いています」と松浦先生。TopEyeフォトコンテストにもぜひぜひ、熱烈応募を!!
1年生も大勢入部して、にぎやか度UP!!

計69点が入賞!! 昨年度の入賞実績
● JAPAN PHOTO日本の祭りフォトコンテスト2016
● 2016マイハピネスフォトコンテスト
● JAPAN PHOTO2016秋冬
● 写真コンテスト2017「四季折々の交通」
● 全日本写真展 高校生部門
● 第2回きたもと写真コンクール
● 第10回タムロン鉄道風景コンテスト 高校生部門
● SEITOフォトコン'17
● 第9回木と合板写真コンテスト
● 第30回 道のある風景写真コンクール
● 第13回アイテム写真コンテスト「はたらくすがた」
● 平成29年 小湊鉄道フォトコンテスト
● 第36回 川の写真コンクール
● 2017年 毎日写真コンテスト
● 第30回 都電荒川線写真コンテスト
● 2017堀内カラーフォトコンテスト
● 第5回 建コンフォト大賞Jr
● 第2回 震のいとなみ鉄道フォトコンテスト
※発表時期が昨年度になるもの、受賞時期順

おわびと訂正
前号(2018年4月号)「ガンバレ写真部」におきまして、ニコ商品(誤)50年以上前の一級レフカメラ「ニコマートFT」の商品名に誤りがありました。訂正の上、おわび申し上げます。(正)約40年前の一級レフカメラ「ニコンFE」
一昨年の「小湊鉄道フォトコンテスト」では、入賞作がなんとポスターに!! 写っている方々全員に掲載許可をとったそうです。

「ガンバレ写真部」に登場しませんか?
このコーナーに出てくれる学校を大募集!!
編集部が学校に行って取材します。
ご応募は、メールで編集部まで topeye@nikon.com

テーマ別に撮り方追求!

第17回 TopEye デジタル写真教室

身近にある、いろんな被写体をテーマに撮影の技法やアイデアを紹介するよ。
季節に応じたテーマを取り上げていくから、ぜひ試してみてね!



今月のテーマは... 夜間の「長時間露光」で幻想的な写真を!

今回は、シャッタースピードを1秒以上に遅くして撮影する「長時間露光」にチャレンジ。
たとえば夜の道路は、こんな不思議な世界観の写真にできるよ!

今回の作例



【撮影データ】
●使用カメラ:Nikon D500 ●使用レンズ:16-80mm(撮影時の焦点距離:80mm) ●ISO L1(50相当) ●露出モード:マニュアル(10秒、f/8) ●ホワイトバランス:オート1 ●ピクチャーコントロール:スタンダード

自動車専用道路を陸橋の上から撮影。長時間露光では走る自動車は写らず、ライトが光の帯になって写る。白いヘッドライトと赤いテールランプが左右に分かれた、面白い写真になった。

表現のポイント!!

Point

- 1 夜はピントが合わせにくい → 明るいうちに準備しておこう!
- 2 光の帯を出すには? → シャッタースピードを「10秒」前後に!
- 3 色合いにもこだわりたい → 「ホワイトバランス」を色々試そう!



なんだか、光の川みたい!

白と赤に分かれてるのも面白いね。



今回のマストアイテム

長時間露光と言えば三脚!

長時間露光による撮影は、少しのブレも禁物。何秒間もカメラをまったく動かさずに手で持つのは不可能なので、三脚でしっかり固定しよう。できれば、レリーズもあるといいね!



How to

ピントは、明るいうちに合わせておく!

夜はピントが合わせにくいので、早めに現地へ行って準備しておくのが得策。マニュアルフォーカス機能を使ってピントを固定しよう。

マニュアルフォーカスの使い方



レンズ側面にある「フォーカスモードセレクター」を「M(マニュアル)」にする。



フォーカスリングを回してピントを合わせ、合った位置でテープなどで固定。

How to

露出モードを「M」にしてシャッタースピードを遅く!

今回はシャッタースピードを遅くするため、絞りやISO感度も調整する必要があります。露出モードは「M」がおすすめ。

絞り値 f/8~16の間で調整

ISO感度 使用カメラの最低感度

※機種によっては、最低感度からさらに感度を下げられる「減感(Lo1など表記)」設定もできます。

シャッタースピードで比べてみると...



1秒

絞り f/11 / ISO100
まだなんとなく「車が走っている」感じの写真。



5秒

絞り f/11 / ISO Lo 0.3 (ISO80 相当)
光の帯が切れ切れ。もう少し長くしたい。



10秒

絞り f/11 / ISO Lo 1 (ISO50 相当)
道路一面に光の帯が現れ、幻想的な感じが出た。

【参考】明るくてシャッタースピードが十分遅くできない場合は、レンズに「NDフィルター」を取り付けて減光する手もあり。調べてみてね!

How to

「ホワイトバランス」で雰囲気を変えてみる!

夜の道路は、車のライトや街灯の光、周囲のビルの灯りなどいろんな光があるので、見た目通りの色にするのが難しい場合もある。ホワイトバランスは「オート」を基本にしつつ、いろんなモードを試すのも面白いよ。

※左ページの作例は「オート1」(自然な色合いに近づけるオート)にしています。

ホワイトバランス次第で、印象が変わる!



「晴天」モード



「蛍光灯」モード



「オート0」モード
(白を忠実に再現するオート)

ワンポイント 困った時の多重露出!

撮影場所によっては、光の量が多くて長時間露光できない場合もある。そんな時は、複数の画像をカメラ内で合成できる「多重露出」機能も試してみよう。

1/10秒で撮った写真2枚を「多重露出」機能で合成。切れ切れの光の帯が増えてつながり、長時間露光に近い効果が出ている。



今回は、秋! お散歩しながら「街をおしゃれに」撮ってみよう。

CAUTION 陸橋で撮影する際の注意事項! CAUTION

- ◎周囲の人に配慮を!
陸橋は公共の通路なので、通行人に配慮しながら撮影すること。特に三脚は通行のジャマになりかねないので、設置場所に注意してね!
- ◎フラッシュ類は使わない!
強い光はドライバーの運転を妨害することになる。重大な事故につながることもあるので、フラッシュは絶対に使わないこと。
- ◎物を落とさないように!
レンズキャップやレンズフードなどの小物をうっかり道路に落とすと、これも事故につながりかねない。必ずカメラバッグなどにしっかりしまっておこう。



講師/斎藤 勝則



アオサンゴの大群落 辺野古 (2018)



木漏れ日の射す海中 バブアニューギニア (2018)



サンゴの白化現象 石垣島 (2016)



回遊するマンタ パラオ (2018)

家族旅行で行った沖縄でダイビングを経験し、海に魅入られました。父の仕事である水中写真にも興味を持ち、技術を学ぶためアシスタントに。その後ダイビングショップに勤めて潜水技術を身につけ、沖縄に移住。観光・婚礼写真の仕事しながら水中撮影の腕も磨き、事務所を立ち上げました。

国内各地の海に加え、8年前からバブアニューギニアも撮影しています。この海の多様な生態系の形成には、森から流れ込む豊富な栄養分や、現地の自然崇拝の文化も関わっています。こうした海と陸、そして人間が結びついた環境のことを写真で伝えたいと思っています。

水中写真は「色」がカギです。クマノミのオレンジもマンタの白も、普通に撮ると青かぶりするので、人々がイメージする色に近づけるために技術を駆使します。一方で、海の「青」は皆同じではありません。美しい透明な青はプランクトンなどの生物が少なく、緑がかった青は栄養が豊富な証。生息する生物の種類や数によっても色

は異なります。微妙な色の違いを再現することは、「この海の現状」を示すメッセージになります。

海には未解明のことがたくさんあります。世界でサンゴの白化現象が起きた時は地球温暖化が原因と言われましたが、その後サンゴが大量に繁殖した場所もあります。どこまでが気候変動や人間の影響なのか、研究が必要です。そのためにも、現在の海のありのままの状態を伝える写真の役割は大きいのです。

今後は動画やパッチャルな手法等も採り入れ、海中の世界を身近にする活動をしたいですね。海を知ると、人間中心の価値観がガラッと変わります。

自然をテーマに撮影する人が増えるのは嬉しいことですが、見映えを狙って本来そこにいない生き物を放したり、魚を追いつけて1カ所に集めるなど、自然を傷つける行為が心配です。「うまい」写真よりも、ありのままの自然から自分なりに何かを見つけて伝える写真が、本当に価値ある写真だと思います。

中村卓哉

Profile

(なむら・たくや)
1975年東京生まれ。10歳の時に沖縄のケラマ諸島でダイビングと出会い海中世界の虜となる。2001年に沖縄に移住し、辺野古の海に通いながら撮影を始める。新聞や雑誌を中心に原稿の執筆やカメラメーカーのアドバイザーなどおこなう。テレビやラジオ、イベントへの出演を通じて、沖縄の海をはじめとする環境問題について言及する機会も多い。2014年10月にバブアニューギニア・ダイビングアンバサダーに就任。公益社団法人日本写真家協会 会員。
著書：『わずれたくない海のこと 辺野古・大浦湾の山 川 海』（偕成社）、「海の辞典」（雷鳥社）、「バブアニューギニア 海の起源をめぐる旅」（雷鳥社）など。
WEBサイト：
www.t-nakamura.com



中村卓哉さんの写真展をニコンプラザで開催！
「海と森がつなぐ命 - 辺野古 -」
9月11日～10月1日 ニコンプラザ新宿 THE GALLERY 1+2 / 10月11日～10月24日 ニコンプラザ大阪 THE GALLERY

今年のは、長野だ！ 第42回全国高等学校総合文化祭 2018 信州総文祭

写真部門
8月8日～10日
(全国展：8月7日～11日)

高総文祭の優秀作品を「THE GALLERY」に展示！

第42回全国高等学校総合文化祭写真展優秀作品展

8月28日(火)～9月3日(月) [日曜休館]
ニコンプラザ新宿 THE GALLERY 1
●フォトセミナー 9月1日(土) セミナールームにて

9月6日(木)～9月12日(水) [日曜休館]
ニコンプラザ大阪 THE GALLERY
●フォトセミナー 9月8日(土) セミナールームにて

写真部門会場：豊科公民館、豊科近代美術館(安曇野市)ほか
夏休みには長野県で、高校文化部のビッグイベント！ニコンもブースを設けて写真部を応援します。最新のカメラ展示の他、2017年度「フォトフォトサロン」と「写真サミット2018」の作品展も！ぜひ来てね！



昨年の「2017みやぎ総文」の様子

ニコンブースには TopEye 関連の優秀作品も展示！
「2017年度 TopEye フォトフォトサロン入賞作品展」および「TopEye 全国高校生写真サミット2018 優秀作品展」から、一部作品を提示する予定です。



「2017みやぎ総文」ニコンブース展示の様子

5/28 開講しました！ TopEye 出張デジタル写真ゼミ 北海道稚内高等学校

今回のゼミは、部員44名という大人数で元気に活動中の写真部をご訪問。生徒33名+先生2名の計35名が参加し、ニコンD5500を使っただけの講座&撮影実習を行いました。



デジタル写真基礎講座
絞り・露出・ホワイトバランスなど、思い通りに撮るための基本をレクチャー。

屋外で撮影実習
ニコンD5500で思い思いに撮影。晴れてよかった！

画像編集ソフト ViewNX-i の紹介
写真をちょっと「お化粧」してより良い作品に。

作品講評
事前に撮影した生徒さんの作品にアドバイス！

開講校募集 本格写真教室が、あなたの学校にも出張！

ニコンの写真教室「ニコンカレッジ」の講師が皆さんの地元に出張して、プロも実践している撮り方を教えます。

講義テーマ例
○デジタルカメラの基本
○カメラの設定
○被写体、テーマ別の撮影ワザ
○無料のパソコンソフトで画像仕上げ など

開催ご希望はメールで！
topeye@nikon.com

メールタイトルを「出張デジタル写真ゼミ開講希望」として、ご希望の内容や連絡先などをお書きになり、上記のアドレスへメールしてください。
※後日、編集部から開催ご相談の連絡をいたします。

県高文連撮影会レポート

香川県高文連

4/28 西讃地区 技術講習会



会場 香川県立観音寺第一高等学校

4/30 中讃・東讃地区 写真部活動基礎講習



会場 香川県立坂出商業高等学校

香川県では、ゴールデンウィークの期間中に、フレッシュマン部員を中心に撮影実習や交流を行う講習会を実施。写真部の活動の楽しさを知って、活動にはずみがついたかな？

東京都高文連

4/29 平成30年度 初心者研修会



会場 東京都立瑞穂農芸高等学校

ニコンの写真教室「ニコンカレッジ」講師による講義・撮影会の後、撮影した写真を6～10名のグループ内でプレゼン。お互いの作品をじっくり鑑賞して、討論も行いました。

新潟県高文連

5/3 「十日町きものまつり」合同撮影会



会場 講習会：新潟県立十日町高等学校
撮影会：十日町市内「十日町きものまつり」歩行者天国

講師 斎藤勝則先生
着物や着物で知られる街ならではのイベント「十日町きものまつり」を題材とした撮影会。TopEyeでもおなじみの斎藤先生に撮影の基本を学んだ後、お祭りに参加する着物姿の人々を撮影！

学校写真展レポート

3/24～4/1 埼玉県立妻沼高等学校 校外写真展「希風堂寫眞館」



会場 大福茶屋 さわた ミニギャラリー(埼玉熊谷市)

130年を超える古民家を利用した和風カフェで、初めての写真展！地区大会で入賞が相次いだ昨年度の活動の集大成として、作品65点を展示しました！

第5回 3/29～4/2 山口県立下松高等学校 美術部校外展「U.to.U.to」



会場 @KUSAKA(旧・日下医院1階/山口県周南市)

国の有形文化財の洋館で恒例の校外展。今回は「夢うつ」をテーマにアイデアをしばり、写真や映像、イラスト、影絵などで空間展示を行いました。

3/30～4/1 埼玉県立蕨南高等学校 写真部 第7回校外展「南風堂写真館 2018・春」



会場 プラザノース ノースギャラリー 3・4(さいたま市)

TopEye 常連校恒例の写真展。1年間の成果の他、自転車競技がテーマの合同作品、写真を国語辞典の見出し語で「解釈」するシリーズなど楽しい企画も。3日間で600名の来客でにぎわいました！

第66回ニッコールフォトコンテスト 第5部『TopEye&Kids』部門

18歳以下限定 作品募集中!!

ニコンが毎年開催するフォトコンテストは、7月が締め切りです。
ぜひチャレンジを!

同封の
チラシを
見てね!



部員みんなで
応募しよう!

TopEye配布校 一括応募 制度

本誌「TopEye」をお届けしている学校は、学校単位で一括応募が
できます。(WEB応募は除く)※詳細はニッコールクラブ事務局
(TEL:03-6718-3018)へお問い合わせください。

詳しくはニコンイメージングのWEBサイトで!

ニッコールフォトコンテスト

検索

注意 「TopEye フォトコンテスト」や他のフォトコンテストへの二重応募
をされませんようご注意ください。(ノミネートを除く)

応募資格 **18歳以下の方**
(2018年7月末現在)

- 使用機材自由 ●テーマ自由
- 応募点数制限なし

大賞賞品 **10万円相当の写真撮影奨励賞+**
D7500レンズキット
(DX18-140mm付)



応募締切 **7月10日(火)必着**

高校・高専・
専門学校
の皆様へ

作品募集中!!

同封の
チラシを
見てね!

持続可能な開発目標(SDGs) 学生フォトコンテスト 2018

「すべての人に健康と福祉を」「クリーンなエネルギーを」
「気候変動に対策を」…今、全世界で考えたい様々な課
題をテーマにしたフォトコンテストが作品募集中です。皆
さんの問題意識を身近なモノ・コト・風景に見つけて、
鋭いカメラアイで切り取ってください!!



募集期間: **5月10日(木)**
~**8月20日(月)**

テーマ: 日本で見つけた持続可能な開発目標(SDGs)
審査員: レスリー・キー ほか
賞の種類: 大賞(外務大臣賞)1点、優秀賞3点、入賞若干名

詳しくは
国連広報センター WEBサイト www.unic.or.jp

主催: 国連広報センター、上智大学
特別協力: ゲッティイメージズジャパン、(株)ニコン、(株)ニコンイメージングジャパン



TopEye フォトコンテスト

成績中間発表

2018年度

入賞作品は
1~4ページに掲載

- | | | |
|-----------|-------------------------------------------|-----------------|
| 1位 | 和歌山県立神島高等学校 | 140 ポイント |
| 2位 | 群馬県立藤岡北高等学校
静岡県立伊東高等学校
香川県立坂出商業高等学校 | 70 ポイント |
| 5位 | 中越高等学校(新潟県) | 60 ポイント |

- 6位** 宮城県白石工業高等学校 / 東京都立総合芸術高等学校
日本大学第三中学校・高等学校(東京都) / 愛知県立一宮南高等学校
大阪府立成城高等学校 / 山口県立下松高等学校
山口県立防府高等学校 / 八代白百合学園高等学校(熊本県)

50ポイント

- ▶14位(40ポイント)岐阜県関市立関商工高等学校 / 帝塚山学院中学校高等学校(大阪府)
- ▶16位(30ポイント)明和県立高等学校(群馬県) / 栃木県立足利工業高等学校 / 埼玉栄中
学・高等学校(埼玉県) / 広島県立庄原格致高等学校
- ▶20位(20ポイント)新潟県立上越総合技術高等学校 / 共立女子高等学校(東京都) /
愛知県立津島東高等学校 / 香川県立観音寺第一高等学校

次回
締切は

9月10日(月) 当日消印有効 **です!!**

お知らせ

「TopEye配布継続 ご希望調査」にご協力ください。

今回、一部の中学校を対象に「TopEye配布継続」のご希望を確認させていただきます。お手数ですが、同封
の文書をご確認の上、配布継続をご希望の場合はメール・FAX・郵送のいずれかの方法でご返信くださいませ。
なにぞご協力お願い申し上げます。
※文書の同封がない学校様には、引き続きTopEyeを配布させていただきます。

この文書同封の
学校様へ

今後も配布継続をご希望の場
合、ご返信をお願いいたします。

写真展・活動レポート待ってます!

TopEyeでは、全国の中高写真部の活動をドンドン
紹介する予定。写真展や撮影会、面白い活動など、
編集部までレポートください!

- ①学校名・クラブ名
- ②顧問名と部長名
- ③学校の住所・電話番号
- ④連絡可能なメールアドレス

宛
先

〒104-0045 東京都中央区築地 4-3-11 アクアビル 201
(株)アドバタイズ TopEye 編集部宛 FAX (03)5148-0566
E-mail: topeye@nikon.com
※TopEye フォトコンテスト応募の宛先とは異なります。ご注意ください。

「TopEye」へのお問い合わせはこちらまで。

ニコントップアイ編集部 (株式会社 ニコン イメージング ジャパン)

E-mail: topeye@nikon.com
TEL:03-6718-3020